

永岡三郎兵衛は酒造人であったか？—資料から実態を探る—

資料（A 流山の醸造業Ⅱ、B 流山市研究19号、C 恩田家文書、D 吉野家文書、E 小松原家文書）

① 文久2年（1862）

地廻酒問屋、鴻池屋永岡儀兵衛の相続に関し、相続人儀兵衛若年につき三郎兵衛後見人となる。三郎兵衛は先代儀兵衛の兄。この人物が流山の三郎兵衛と同一人物とみられる。

② 元治元年（1864）

三郎兵衛 鴻池屋永岡儀兵衛の後見人を退身。

③ 元治2年（1865）

永岡三郎兵衛、根郷の仲買として穀物仲間に参入。

④ 慶応元年（1865）

三左衛門、紋次郎、平兵衛らと共に三郎兵衛は上納金を納め、俸の代まで苗字御免になる。ここから永岡姓が正式なものとなる。

この年の船駄賃議定書の荷主のなかに永岡三郎兵衛の名がある。

⑤ 慶応4年2月

嶋屋小山次郎右衛門、穀物仲間に仲買人として参入。8月古株造高1100石の酒造人と確認。

⑥ 慶応4年4月

新選組陣屋について恩田家文書には、長岡七郎兵衛（三郎兵衛の誤り）方本陣とある。

吉野家文書には、根郷しく大家江とある。

小松原家文書には、鴻池儀兵衛与申方ニとある

⑦ 慶応4年8月

嶋屋小山次郎右衛門、永岡三郎兵衛屋敷で酒造業を始める（推測）。

⑧ 明治19年（1886）3月

小山次郎右衛門、秋元三左衛門に酒造場7棟、家3棟、酒造道具一式を譲渡。

⑨ 昭和39年（1964）

司馬遼太郎『燃えよ剣』では長岡の酒屋、としている。

以上の資料からは永岡三郎兵衛が酒造人であった事実は確認できない。資料Aでは醸造人は穀物仲間に入っているから三郎兵衛も醸造人だったのでしょう。同時に苗字御免となった者が皆醸造人だから三郎兵衛も醸造人であったのでしょう、としている。また、三郎兵衛から屋敷等を譲り受けた嶋屋が酒造人であったから、三郎兵衛も酒造人であったのではないか、との見方もある。しかし、いずれも推測に過ぎない。『燃えよ剣』では長岡の酒屋としているが、いわゆる酒屋には酒造、酒問屋、酒の小売、飲み屋も含まれるから、酒造とは断定はできない。

時系列で見ると、穀物仲間に入った同年に三左衛門らと上納金を納め、苗字御免になっている。これは、穀物仲間に入る以前から流山の地で事業を展開していて、上納金を納めるまでになっていたこと言うことができる。青柳さんの資料では、永岡三郎兵衛が建てた稲荷は、元治2年の再建とあり、元治2年以前から三郎兵衛がこの地にいたことをうかがわせる。資料Dにある大家の表現はその通りであろう。しかし、前述の資料Aを逆説的に見れば、上納金を納めるほどの実績は、穀物仲間になる以前のものだから醸

造人ではない、ともいえる。また、穀物仲間に入った年に船の荷主になっていることは、酒造りに1年を要するとすれば、酒造人としての荷主ではない、ともいえる。

酒造人でないとするれば何をしていたのか。考えられるのは地廻酒問屋である。資料①のように、鴻池屋永岡儀兵衛の近親者であれば、流山の地に儀兵衛の出先機関を構えていてもおかしくない。地廻酒問屋は江戸近郊の酒を扱う酒問屋だから、流山をはじめ江戸川、利根川筋の酒造家から買い集め、江戸の本家に送っていたとも考えられる。このように見ると、資料E資料⑥にある鴻池儀兵衛方も信憑性が出てくる。つまり、廻船問屋の小松原家から見れば、永岡三郎兵衛方も鴻池儀兵衛方も同じとであったのであろう。

青柳さんの資料では、資料⑦の家屋敷を譲渡された秋元本家では永岡屋敷と呼んでいたという。19年間も酒造人であった小山屋敷ではなく永岡屋敷と呼ぶのはなぜか。これは推測であるが、秋元本家と永岡家は重要な関係にあったからではないかと考えられる。それは商売での結びつき、酒造人と酒問屋の関係であったからではないか。そうとすれば、競争相手でもある酒造人よりもより思い入れがあったと思う。以上のように考えると、永岡三郎兵衛の本業は酒問屋であったのではないか。

結論としては、現在流山で見られる資料からは、永岡三郎兵衛を酒造人と確定するものは何もない。嶋屋が穀物仲間に参加した年に株を譲り受けているのに対し（推定由太郎から）、三郎兵衛にはそうした記録はない。また、酒問屋だったとのエビデンスもない。つまり、現在確認されている資料からは、実績のある大家なのにその業は不明と言うことになる。

私の推測では、鴻池屋永岡儀兵衛と関係の深い（出先機関のようなもの）地廻酒問屋であった。元治2年、穀物仲間になり酒造家を目指したが果たせなかった。そのご新選組事件もあり、嶋屋に家屋敷を譲り江戸に引き上げた、とも見ることができる。ただ、酒問屋も酒屋であるから、「長岡の酒屋」は間違いのないことであろう。

推論や仮説がなくては新しい歴史を開くことはできない。会員の皆様には、この先の研究を望むものである。